

終業式あいさつ

～ 成城高校での成長を確かめる ～

みなさんこんばんは。今日は終業式、一年で最後の日になりました。

約2週間前に卒業式をしました。皆さんの先輩や友だちが晴れやかに、本校を巣立っていきました。人数が少なくなってしまったのですが、ここに座っている皆さんの元気そうな顔を見られて安心しています。

さて、今日は成績表をもらえますね。学校は勉強することが一番の目的なので、一年の勉強の成果、成績を確認して欲しいと思っています。

高校では勉強以外にもたくさん学ぶことができます。集会でも、毎回、皆さんへたくさんのメッセージを伝えてきました。何か覚えていてくれたら嬉しいですが、今年が一番初めに皆さんへ伝えたことをもう一度伝えたいと思います。

それは、これです。

「アドミッション・ポリシー」という言葉です。

「アドミッション・ポリシー」。少し難しい言葉ですが、これは『学校の求める生徒像、期待する生徒の姿』を示したものであり、この成城高校の教育目標であると言えます。

成城高校では、こんな生徒になって欲しいという3つの目標を定めて、皆さんの成長の目標にしています。この三つ目標は先生が評価をしませんから、自分で自己評価をしてみてください。

一つめは、「勉強と昼に時間、仕事等を両立させて、将来は地域で貢献できる人」になって欲しいということです。今年は7割弱の人が、昼に仕事をしていました。昼に社会体験をするということは、プラスになることが多いと思います。これは定時制ならではです。仕事と勉強を両立させて将来に生かして欲しいと思います。どうですか。うまく仕事をしたり時間の活用ができましたか。

二つめは、「ゆっくりでも前向きに勉強を続ける」ということです。皆さんを点数で競ったり順位をつけることは、この成城高校の定時制ではありません。自分の目標を定めて、3年や4年でしっかり勉強して、学力をつけて欲しいと思います。この前の卒業式では、5年や6年で卒業した先輩もいました。ゆっくりでも、自分のペースで仕事などと両立しながら頑張って卒業していった姿はとても立派だと思いました。ここにいる皆さんも頑張ったのではないかと思います。

三つめは、「他人に対して思いやりや優しい心を持ち、あいさつをするなど人間関係を築くことができる」ということです。私も校長で2年目ですが、今年は、随分と大きな声であいさつをしてくれる人や、良好な人間関係を築いている人が増えてきたと思います。ほんとうに素敵な雰囲気になっていると思います。この三つめは皆さんがとても良くできたと評価していいと思っています。

アドミッション・ポリシーの三つ。「昼の時間に仕事などをする」「ゆっくりでも前向きに勉強を続ける」「優しい心を持ち、あいさつをする」です。皆さん、できていましたか。

この春休みの時間もうまく活用してください。また、4月に元気なあいさつをして登校してくれることを期待しています。